

新報

島根県教育庁
隠岐教育事務所
隠岐の島町港町塩口24
電話 2-9772

学校支援計画を 振り返って

振り返って

今年度も管内の各学校には
隠岐教育事務所の重点施策等
にご理解とご協力をいただき
まして、大変ありがとうございました。
いきました。

今年度の学校支援計画に基
づいて、一年間を振り返りま
す。

【I 学校組織体制への支援】 A 授業づくり

管内研究主任会、ライン公
式アカウントを通じた通信の
発行等を行いました。これら
を通して、研究主任が、同僚
性を大事に捉え、校内研究を
組織的に進めていくように努
めておられることが伝わりま
した。今後も授業づくり、校
内研究の推進・充実につな
がる支援に努めてまいります。

B 生徒指導

町村教育委員会の継続した

学校との関わりの一部とし
て、学校訪問を行ったことで、
学校体制や取組の重点等を理
解した上で訪問を行うことが
できました。来年度も、町村
教育委員会と連携をとりなが
ら、組織的な取組を支援でき
る訪問にしたいと考えていま
す。

また、今年度初めて管内生
徒指導主任・主事会を開催し
ました。初めて担当する先生
方が大多数であったことから、
生徒指導に関する基本的
な内容や、主任・主事として
の職務について研修を通して
理解を深めることができました。

C 特別支援教育

二回の計画訪問を通して、
学校における特別支援体制に
ついて状況を把握し、支援の
必要な児童生徒への指導・支
援をどのように進めていく
か、一緒に検討することがで

きました。

個別の教育支援計画、個別
の指導計画は、児童生徒の状
況や支援方法の共有、教職員
間の連携や情報の共有、保護
者と指導・支援のあり方につ
いて確認できる資料となつて
きました。合わせて、今後は
相談支援ファイルも活用して
保・小・中・高・関係機関が
連携を図れるように支援して
いきます。

【II 学校・教育団体等からの 申請に応じた支援】 D 授業づくり

全て申請希望による訪問で
あること、訪問の際に管理職
との面談が設定されたこと
で、実態やニーズに応じた支
援に繋げることができまし
た。今年度の訪問回数は、
小学校一校あたり8.7回
中学校一校あたり4回
と、昨年度よりも増えました。
特に、若手教員支援に係る訪
問が多く、単元構想の相談、
学習指導要領の趣旨理解につ
いてなど、事前から関わるこ
とが多くありました。校内研
究に係る訪問では、検討会か
ら参加するケースが増えてき

ました。

また、
E 生徒指導
生徒指導主任からの依頼
で、アンケートQ U やケー
ス会議について、校内研修を行
いました。全教職員が共通理
解をすることで、校内の生徒
指導の充実につながったと評
価していただきました。

F 特別支援教育

隠岐教研特別支援教育部会
より申請があり、教育課程に
ついて説明会を行いました。
今後引き続き、教育課程編成
のための基本となる「ベース」
の捉え方や、実態把握の仕方、
教育課程編成の仕方、実態に
応じた教科ごとの具体的な指
導内容について理解が得られ
るように取り組んでいきま
す。

学校との関わりを通して、
校長先生のリーダーシップの
下、各担当の先生方を中心と
して、組織的な取組がなされ
ていることが伝わってきました。
学校支援計画に関する調
査結果にいただいたご意見を
もとに、今後も学校等の実態
とご要望に応じた支援に努め
てまいります。来年度も、指

導主事の積極的な活用をお願
いいたします。
(文責 森)

社会教育を 振り返って

振り返って

【ふるさと教育の推進】
ふるさと教育において、地
域課題を見つけ、解決するた
めの提案を地域の方に発表す
る学校が増えています。中に
は、提案だけで終わるのでは
なく、自治会や公民館等を中
心に地域住民の支援や参画を
得ながら、実現させていると
ころもあります。このような
例を学校や公民館等と共有
し、児童生徒の地域への貢献
意欲をさらに高め、実行力を
育む体制が築けないか働きか
けていきます。

【地域全体で子供を育む体制 づくりの推進】

「結集！しまねの子育て協
働プロジェクト事業」の一つ
である「放課後支援（放課後
子供教室）」では、行政担当
者だけが活動内容を考えるの
ではなく、安全管理員やサポ

ーターなど教室に関わる地域
の方からも活動内容に対する
意見や提案をいただき、地域
の方の参画意識の醸成を意
識した取組がなされています。
今後は、各地区の協議会（地
域学校協働活動本部等）を活
性化し、より幅広い地域住民
・団体等が参画し、めざす子
供像や地域像を共有したネッ
トワークを築けるよう支援し
ていきます。

【地域を担う人づくりの推進】

今年度、東部・西部社会教
育研修センター主催の「公民
館等職員研修（五回シリーズ）」
を、オンラインで島前、島後
二会場でも開催していただ
き、隠岐管内で十名の受講が
ありました。

本研修では、地域課題に対
して、住民を巻き込みながら
進める事業の企画・立案等に
ついて学びました。

「住民を巻き込みながら」
という大事にしたことを隠
岐管内の公民館職員の皆さん
と共有できたことは大きな収
穫でした。

(文責 吉山)